

浜田商工会議所 一月号

青年部レポート

浜田商工会議所青年部会長 新年のごあいさつ



平成28年度 青年部会長

西元 裕司

新年あけましておめでとうございます。

平素は皆様方におかれましては当会青年部に対しまして、格別なるご理解、ご支援、並びにご指導賜り心より感謝申し上げます。

今年度は『零 歴史を継承 未来へ繋げ、想いを紡ぎ 零から明日へ』をスローガンに掲げ、青年部一同活動してまいりました。

毎年継続事業として、B大鍋フェスティバル、如月の舞、お見合い事業、他団体との交流会など、多種多様な事業に取り組んでいます。

今年度はこれらの事業に

だと感じております。

また、多くの方々と出逢う機会をいただき、交流の輪も広がり様々なご意見も頂戴いたしました。その中には突拍子もない意見や斬新な切り口、世界を見据えた壮大なプロジェクトなどたくさんお話を聞かせていただきました。その言葉一つ一つに私たちのゆく道のヒントやきっかけ、チャンスと動機を感じました。その一つ一つの種を拾い集め、育み、いつの日か大輪の花を咲かせ未来へと繋げていけるよう取り組んでまいります。

近年、時代の流れは急加速していき『今まで通り』という事が通用しない時代になりました。私たちは時代の先導者として、いち早く情報をキャッチし、五感を研ぎ澄ませありとあらゆる変化に対応して行かなければなりません。その為には『今までは』を覆す『これから』を念頭に多種多様な事業に取り組んでいく必要性、従来の壁を打ち破る勇気と情熱、未来を見据えた事業展開、これらが私たちに課された責務、使命

『BB大鍋フェスティバル2016』

平成二十八年十一月三日(木・祝)、しまねお魚

センター周辺特設会場にて、BB大鍋フェスティバル2016が開催されました。今年で二十四回目となる当フェスティバルですが、当日は天気も味方して、約三万人の方にご来場いただきました。同時開催のSee a ーグルメフェスティバル、BB大鍋コーナーを始め、市民の店、ステージイベント、その他、沢山のイベントを企画して、浜田の産業祭として、おさかなセンター周辺を大いに盛り上げる事が出来ました。

今年度は「浜田はecoで鍋祭り」をテーマに、新たな取り組みとして大鍋配食の食器を、使い捨ての物からリユース出来るものへ変更しました。浜田市役所環境課の皆様のご協力により、当日は思った以上に会場内のゴミも削減され、僅かながらでも地球環境に貢献できたのではないかと思います。

す。

また、渋滞緩和策として、昨年度に引き続き会場周辺には駐車場を設けず、瀬戸ヶ島や市役所の臨時駐車場からシャトルバスにて会場入りしていただく方法をとりました。シャトルバスの増便や、スタッフの臨機応変な対応により、今年はスムーズな運営が出来たのではないかと思います。

私自身、事務局長という立場を経験し、より多くの方と知り合い、人間関係も構築され、またイベントの土台作り、運営の大変さを学ぶことが出来ました。至らぬ点は多々あったと思いますが、非常に有意義な時間を過ごせたと思います。最後になりますが、私を支えてくれた青年部メンバーを始め、企画、準備、当日運営、後片付けまで関わっていただいたすべての皆様のおかげで大成功に終われたと思っております。本当にありがとうございます。

来年開催予定のBB大鍋フェスティバル2017もどうぞよろしく願っています。

(BB大鍋フェスティバル 実行委員会事務局 尾村 充)



大鍋から食器へよそうスタッフ



リユース食器を返却する来場者